

# 「みんなの健活プロジェクト」「地域の元気プロジェクト」

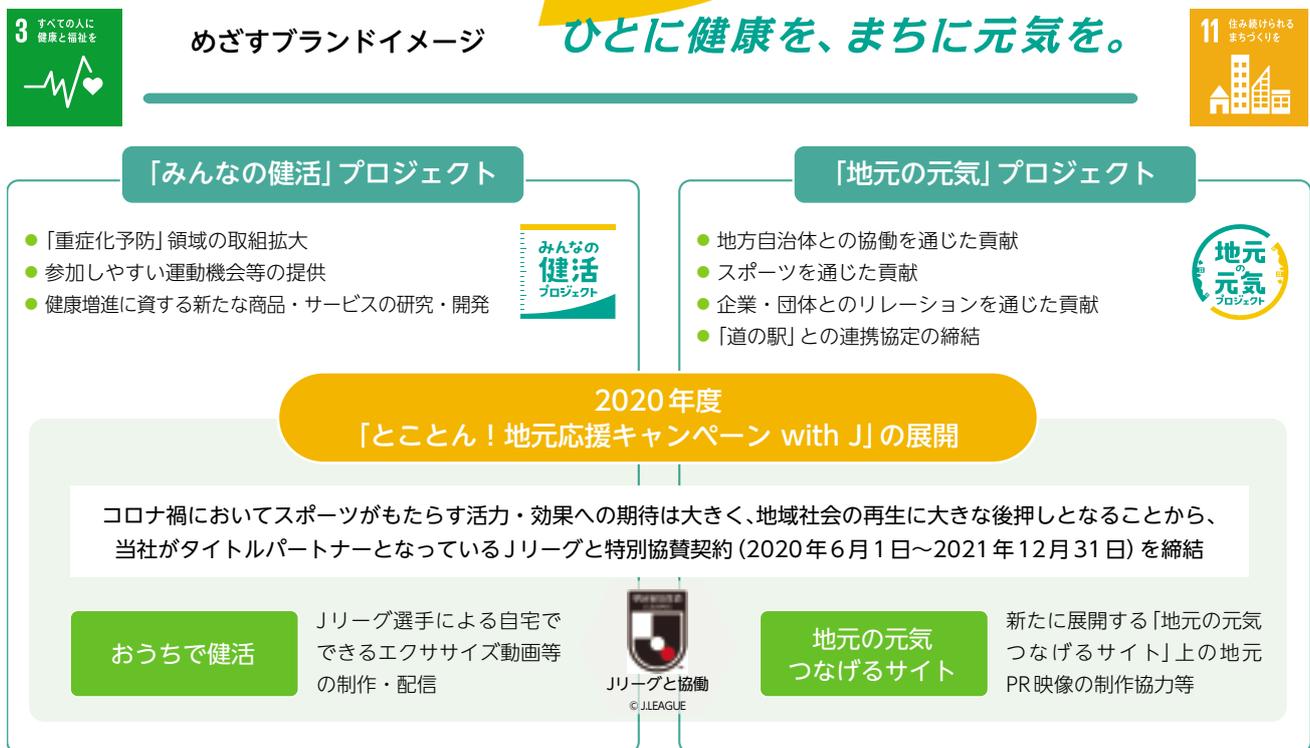
## 全体像

わが国が近い将来「人生100年時代」を迎えると言われているなか、当社は新たな10年計画「MY Mutual Way 2030」において10年後にめざす姿を「『ひとに健康を、まちに元気を。』最も身近なリーディング生保へ」と決めました。この「10年後にめざす姿」を実現するため、2019年4月に本格スタートした「みんなの健活プロジェクト」に加え、2020年度から新たに「地域の元気プロジェクト」を全社横断の取組みとして展開します。

これらの2「大」プロジェクトを推進軸とした「健康づくり支援」や「地域社会の豊かな生活への貢献」等の取組みを

通じて、SDGsの達成や地域社会の課題解決にも貢献していきます。

2020年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大によって地域の社会・経済に大きな影響が及び、コロナ禍を乗り越えるための後押しが求められていることを背景に、新たに締結した特別協賛契約に基づく「とことん！地元応援キャンペーン with J」の展開など、Jリーグとの協働を拡げ、地域社会が再び活力を取り戻すための支援につながる活動に重点的に取り組みます。



## みんなの健活プロジェクト

2019年4月に本格展開した「みんなの健活プロジェクト」は、「お客さま」「地域社会」「働く仲間（当社従業員）」の健康増進を継続的に応援する取組みとして、「商品」「サービス」「アクション」の3つの分野で取り組んでいます。商品面では、健康増進型保険「ベストスタイル 健康キャッシュバック」を発売し、2020年3月までの1年間で約40万件を販売、また、健活商品第2弾として、認知症への進行予防をサポートする「認知症ケア MCIプラス」を発売しました。サービス面では、お客さまごとの疾病リスク予測等を提供する「MY 健活レポート」のお届けに加え、24時間電話相談や専門医紹介、先進検査の優待価格での提供等を行なっています。また、全国各地で「セルフ健康チェック for みんなの健活」や「明治安田生命Jリーグウォーキング」等の健康増進イベントを開催し、2019年度は約47万人のお客さま

にご参加いただきました。当社従業員においても、積極的に健康づくりに取り組み、健康診断結果が改善した割合が増加するなど、一定の効果が出ています。

2020年度からは、新たに重症化予防の保障領域をカバーする商品・サービスを開発・提供し、病気の早期発見や早期治療を促進するなど健活商品・サービスを進化させ、より多くのお客さまに「健活」の価値をお届けするための態勢を強化することで、健康寿命延伸へのいっそうの貢献と“健康増進ブランドNo.1”の確立をめざします。

また、新型コロナウイルス感染症の影響をふまえたオンラインイベントの開催を含め、健康増進イベントのコンテンツ拡充を通じて、お客さまや地域社会のみなさまの健康課題の解消に向けたサポートを強化するほか、幅広い健康データを蓄積・分析する態勢を整備し、新たな価値を提供する商品・サービスの研究・開発に取り組めます。

### みんなの健活プロジェクト

#### 健康を、いっしょに育てよう。

健康寿命という言葉が盛んに言われるように、健康でいることは、人生を輝かせるうえでますます重要になってきています。

しかしながら、健康に良い活動は、ひとりでは、なかなか続けるのが難しいものです。

健康を、みんなでもっと楽しく、続けやすいものに。それが明治安田生命の「みんなの健活プロジェクト」。

営業職員（MY ライフプランアドバイザー等）が対面で、お客さまの健康の維持・改善に向けた取組みをサポート。

そのなかで、Jリーグとの協働による参加しやすい運動の機会や、最新の健康チェックの機会もご案内。

そして、毎年の健康診断の結果に基づく「MY 健活レポート」によるアドバイス、結果に応じてメリットを受けられる保険商品を通じて、みなさまの健康づくりを前向きに応援していきます。

#### 「重症化予防」領域の取組拡大

新たに「重症化予防」の保障領域をカバーする商品・サービスを開発・提供

##### 「重症化予防」領域



#### 参加しやすい運動機会等の提供

健康増進イベントを拡充し、お客さまや地域社会のみなさまの健康課題解消をサポート

セルフ健康  
チェック



明治安田生命  
Jリーグ  
ウォーキング



おうちで健活  
-LIVE-



#### 新たな商品・サービスの研究・開発

広く健康データを蓄積・分析する体制をつくり、新たな価値を提供する商品・サービスの研究・開発に取り組む

#### （参考）従業員の健活推進

当社従業員も「健活」に取り組み、一定の成果を確認

健診結果が「前年水準以上」の従業員の割合



全従業員を対象とした意識調査結果（2019年度）

健康増進への意識が向上した ⇒ 75.8%  
健康増進への行動が変化した ⇒ 70.2%

## 2「大」プロジェクト

### 地元の元気プロジェクト

「地元の元気プロジェクト」は、豊かな地域づくりへの貢献や地域への密着を通じて、お客さまが暮らす地域社会に元気をお届けする取組みとして2020年度から新たにスタートしました。当社がこれまでに築き上げてきた「市区町村単位の自治体等との強固な関係」や「Jリーグ等の地域に根ざしたスポーツ団体とのパートナーシップ」、「地域とつながる全国の営業拠点・チャネル等のネットワーク」を活かし、さまざまな地域課題の解決や活性化に取り組みます。

具体的には、地方自治体との協働による地域のみなさまの健康づくりのサポートやお祭りへの支援、地方創生を後押しする取組みを通じて、健康増進や暮らしやすいまちづくりに貢献するほか、Jリーグとの協働による小学生向けサッカー教室等の開催や、地域で応援される若手アスリートの

支援など、スポーツを通じた地域社会の活力向上に貢献します。また、全国に広がる営業ネットワークを活かした、持続可能な地域づくりに貢献する企業等へのサポートなどにより、地域経済の活性化を後押しします。

2020年度は、地域社会支援等につながる寄付活動として「私の地元応援募金」も実施します。コロナ禍の影響により全国各地域で支援を必要とする団体等を対象に、従業員が居住地や出身地などゆかりのある地域に対して任意で行なう募金に会社拠出の寄付をマッチングし、地元愛を届ける取組みとして展開します。

また、「とことん！地元応援キャンペーン with J」の一環として、地元の物産や観光等の魅力を当社とJクラブが協力して発信する「地元の元気つなげるサイト」を新たに開設します。



### まちを、みんなで盛り上げよう。

日本には多様な自然や気候、文化を持った個性豊かなまちがたくさんあります。

その一つひとつのまちが元気になることが、日本の元気につながると考えます。

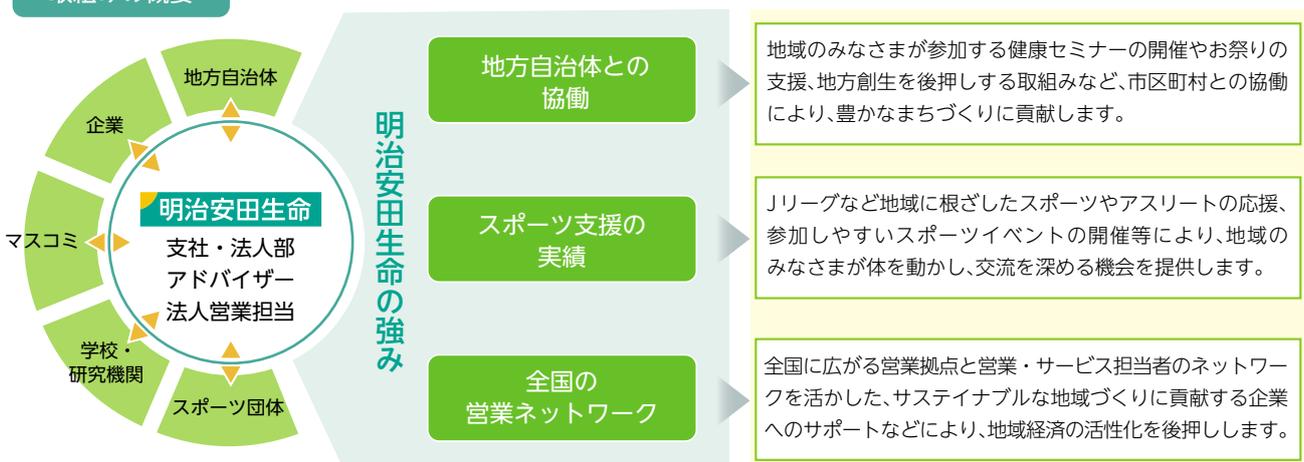
地元をもっと元気にするためには、人が「集まり」、地域が「つながり」、経済が「まわる」、そんな機会や場づくりが必要です。

私たちはその活動を「地元の元気プロジェクト」とよび、Jリーグをパートナーに全国のまちで、

地元のみなさんと対話しながら、いっしょに汗を流して地元の元気づくりに取り組んでいきます。

みなさんが愛し、誇りに思う地域が、さらに元気で満ち溢れますように。

#### 取組みの概要



## 【2「大」プロジェクト】SDGs達成への貢献

これらの2「大」プロジェクトでは、「健康づくりの支援」や「地域社会の豊かな生活への貢献」等の取組みを通じて、SDGsの優先課題のうち、「健康寿命の延伸」「地方創生の

推進」に特に注力し、SDGsの達成に貢献していきます。

また、各取組みを推進するにあたっては、その評価指標を設定し、進捗状況を定量的・定性的に確認しています。

### ▶2「大」プロジェクトを通じたSDGs達成への貢献



### 【当社の取組み】

#### 地方自治体等との連携協定の締結

- 各地域が抱える課題の解決に向けて、98の自治体※1、4の地方銀行、4の大学※2と連携協定等を締結（2020年3月末現在）
- 健康増進を目的とした健康測定会や復興支援や地域の特産品をPRする物産展等を開催

※1 包括連携協定と健康増進分野の連携協定

※2 地方銀行と大学との連携は、特定テーマの連携等を含む



滋賀県との包括連携協定締結式の様子



【信州マルシェ＆物産フェア】開催の様子

#### 健康の維持・増進をサポートする商品の提供

- 健康増進の取組みを応援する「ベストスタイル 健康キャッシュバック」、認知症の予防をサポートする「認知症ケア MCI プラス」を提供



「ベストスタイル 健康キャッシュバック」



「認知症ケア MCI プラス」

#### 明治安田生命ゴルフトーナメントの実施

- ゴルフ大会を全国各地で開催
- 支社大会120回、地区大会15回、全国大会1回に延べ6,417名が参加



「明治安田生命ゴルフトーナメント」の様子

#### MY 健活レポートの提供

- 約100万人の医療ビッグデータを活用し、お客さまの健康診断結果から将来入院する可能性や、総合的な健康状態を年齢で表す「健康年齢※」等を統計的に算出



「MY 健活レポート」

※「健康年齢※」は株式会社JMD Cの登録商標です

#### 明治安田生命フットサルフェスタの実施

- Jリーグ・Jクラブ等・Jリーグパートナー企業各社の協力を得て、社会人向けフットサル大会を開催
- 支社大会65回、地区大会9回、決勝大会1回に延べ6,748名が参加



「明治安田生命フットサルフェスタ」の様子

#### セルフ健康チェック for みんなの健活の実施

- 支社等を簡易な血液検査等を行なう場所（機会）として提供するとともに、医療機関等での受診を勧奨
- 2019年度は全国各地で180回開催



「セルフ健康チェック for みんなの健活」の様子

#### 地元の元気つなげるサイトの展開

- 当社とJクラブが協力し、各地域の特徴、名産品・観光等の魅力を発信

# 「企業風土・ブランド創造運動」を通じた企業風土醸成への取組み

## 運動の目的

「明治安田フィロソフィー」と「私たちの行動原則」\*を業務の判断・行動における羅針盤として、全従業員一人ひとりが、創造力をもって積極的・主体的に取り組むことで、企業風土を創造することを目的としています。

その取組みが、ひいてはお客さま・地域社会のみなさまに「明治安田ブランド」として受け取っていただけるよう、ボトムアップ型の運動を展開しています。

※明治安田フィロソフィーにそった行動に従業員の視点から具体的に解説した冊子

## 運営の基本方針・めざす企業風土

「明治安田フィロソフィー」の理解・共有を前提とした一人ひとりの意識・行動の変革へのスタンスを運営の基本方針とし、めざす企業風土は、全従業員で共有すべき3つの絆への想いや姿勢を風土にまで高める視点で設定しています。

運営の基本方針	1. 理解・共感	●全従業員が、「明治安田フィロソフィー」を理解し共感する。
	2. 自分ごと化	●一人ひとりの行動が「企業ブランド」の形成につながっていることを常に意識する。
	3. 行動・継続	●「企業ビジョン」の実現に向け、創造力をもって積極的・主体的に行動し続ける。
めざす企業風土		<ul style="list-style-type: none"> <li>●お客さまとの絆を大切に、「思いやり」の気持ちを高めあう風土</li> <li>●地域社会との絆を大切に、「地域愛」にあふれる風土</li> <li>●働く仲間との絆を大切に、「多様な発想」を支え励ましあえる風土</li> </ul>

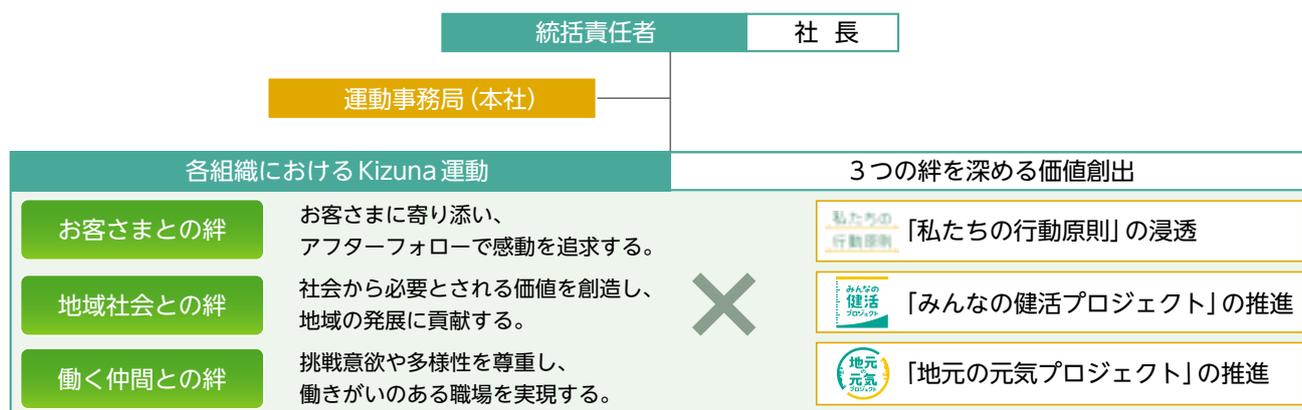
## 中心的な原動力となる小集団活動「Kizuna運動」の推進

「Kizuna運動」\*とは、「企業風土・ブランド創造運動」運営の中心となる、各組織単位で展開するボトムアップ型の小集団活動です。

全国の各組織で、従業員一人ひとりの具体的かつ自発的な行動を通じて、当社らしい新しい価値の提供と企業風土づくりに向けたさまざまな活動に積極的・主体的に取り組めます。

※企業ビジョンにおける3つの絆を深める当社独自の活動であること

また、「(Ki) きっと届く、(zu) ずっとつながる、(na) なかまの想い」という活動意義を表現した運動名称



### 【具体的な取組みの一例】



お客さまに手書きのメッセージをお届けする「MYメッセージ活動」を実施



「全員がサポーター」を合言葉に「リーグの観戦や」クラブとの協働でサッカー教室を実施

